



平形 薫 議員

# 返礼品として金券も考えては

## 趣旨を踏まえ控えたい

問 ふるさと納税の過去2年の実績は。

答 町長 平成26年は279万円、27年は254万円、本年現は254万円、今まで115万円。

問 これまで、どんな施策をしてきたか。

答 財務課長 HP(ホームページ)で周知を図っている。

問 他町村を参考にして、専門サイト運営会社への委託、金券

の返礼も考えては。金券は、以前実施したプレミアム商品券と変わらないと思うが。

答 財務課長 PRや返礼品の注文配送まで専門業者に委託。

返礼品は、町内や県内の農産物などをそろえたい。

問 選考委員会に、町民の要望も反映すべきでは。

答 総務政策課長 リニューアルにより、

ページアンケートを配置。また、CMSシステム導入で、要望に迅速に対応できると思う。

リニューアルが待たれるまちのホームページ

問 ふるさと納税の趣旨を踏まえ、金券は控えたい。

答 財務課長 来年度予定。ふるさと納税の趣旨を踏まえ、金券は4月から、納税サイト運営会社に委託の予定。

問 ふるさと納税による住民税控除額は。答 財務課長 町民が町外に寄付した平成27年の総額は850万円、住民税控除額は376万円。

問 税収減とならないための対策は。

答 財務課長 HPリニューアルへの考え方と、業者選定のプロポーザル選考委員会とは。

答 総務政策課長 現在のHPが10年経過。時代の流れに対応するためのリニューアル。選考委員会は、副町長、総務政策課長、財務課長、関係室長で構成。実施要領や仕様書を公開し、業者を公募。書類審査、プレゼンテーションを経て、委託業者を決定する。

問 H.Pに町長交際費の公開の考えは。

答 総務政策課長 町長交際費公開要綱の整備後、公開となる。

問 H.P上で開催の町政座談会として「町長への手紙」の設置を考えては。

答 総務政策課長 開かれた町政の点で貴重な提言、検討したい。

ミニ解説 CMSシステム  
職員誰もが容易にウェブページを作成・更新できるシステム。



金谷康弘 議員

## 農業遺産の保存・伝承を

**答 残しておくべきものは残す**



納屋に保存されている農業遺産。保存伝承が求められる。

**問 町内で個々に所有する、農業遺産の保存・伝承について**

**答 町長 残しておくべきものは残す。**

**問 新しい文化財事務所の計画があると聞くが。**

**答 長 八幡山グラウンド拡張計画に伴い、**

**問 事務所の南西の土地で3棟の新築を計画。**

**答 長 南下古墳群は吉岡町資料館などに絶好の環境にあると思うが。**

**問 教育委員会事務局長 体育館新築計画など、子どもたちの教育環境整備を最優先させるため、準備委員会の設立は時期尚早と考える。**

**答 町長 私もあの環境は文化財事務所・展示場に一番の場所と思う。**

**問 活動内容を絞り負担を軽減した、機能別消防団制度の導入を試みては。**

**答 町長 私も必要かを感じるが。**

**問 火災現場が分かりにくい。情報発信の改善を。**

**答 町長 団員が火災現場に迅速に出場できるよう、必要な運転免許取得支援を検討**

**問 小学校における英語教科化に対するまちの対応は。**

**答 教育長 来年度、年間指導計画書を作成し、英語教科化に向けた準備を進め、低学年の外国語活動も授業時間増を予定で取り組んでいる。**

**問 町内で個々に所有する、農業遺産の保存・伝承について**

**答 町長 残しておくべきものは残す。**

**問 新しい文化財事務所の計画があると聞くが。**

**答 長 八幡山グラウンド拡張計画に伴い、**

**問 事務所の南西の土地で3棟の新築を計画。**

**答 長 南下古墳群は吉岡町資料館などに絶好の環境にあると思うが。**

**問 教育委員会事務局長 体育館新築計画など、子どもたちの教育環境整備を最優先させるため、準備委員会の設立は時期尚早と考える。**

**答 町長 私もあの環境は文化財事務所・展示場に一番の場所と思う。**

**問 活動内容を絞り負担を軽減した、機能別消防団制度の導入を試みては。**

**答 町長 私も必要かを感じるが。**

**問 火災現場が分かりにくい。情報発信の改善を。**

**答 町長 団員が火災現場に迅速に出場できるよう、必要な運転免許取得支援を検討**

**問 小学校における英語教科化に対するまちの対応は。**

**答 教育長 来年度、年間指導計画書を作成し、英語教科化に向けた準備を進め、低学年の外国語活動も授業時間増を予定で取り組んでいる。**

**問 まちの消防協力員制度の現状は。**

**答 町長 現在、18人所属。**

**免許取得支援などを検討**

### 消防団員の大型免許取得の支援を

**問 制度の現状は。**

**答 町長 団員が火災現場に迅速に出場できるよう、必要な運転免許取得支援を検討**

**問 消防団員の大型免**

**許取得の奨励・補助を。**

**答 町長 団員が火災現場に迅速に出場できるよう、必要な運転免許取得支援を検討**

**問 消防団員の大型免許取得の奨励・補助を。**

**答 町長 団員が火災**

**現場に迅速に出場できるよう、必要な運転免許取得支援を検討**

**問 消防団員の大型免**

**許取得の奨励・補助を。**

**答 町長 団員が火災現場に迅速に出場できるよう、必要な運転免許取得支援を検討**

**問 消防団員の大型免**

**許取得の奨励・補助を。**

**答 町長 団員が火災**

**現場に迅速に出場できるよう、必要な運転免許取得支援を検討**



五十嵐善一 議員

# 業務継続計画策定の進捗は

しんちよく

**答** 策定を終え、運用を開始

**問** 災害時などの業務  
継続計画策定の進  
捗状況と、非常用電源  
の設置は。

**答** 町長 策定委員会  
を立ち上げ、この  
月から運用を開始。  
財務課長 役場敷地内  
に非常用発電機設置の  
準備を進める予定。

**問** 防災士育成の進捗  
状況は。

**答** 町民生活課長 役  
場職員2人が認証  
人に対し、現状18  
人の団員不足で、防  
火活動や現場活動での個  
人負担割合が大となっ  
ている。

**問** 消防団員不足がも  
たらす弊害は。

**答** 町長 定員128  
人に対し、現状18  
人の団員不足で、防  
火活動や現場活動での個  
人負担割合が大となっ  
ている。



有効利用が待たれる緑地運動公園南端河川敷

**問** 女性防災士の育成  
や確保の計画はあるか。

**答** 町民生活課長 町  
外勤務者が増えて  
る。

**問** 消防団入団者減少  
の原因は。

**答** 町民生活課長 町  
場職員2人が認証  
人に対し、現状18  
人の団員不足で、防  
火活動や現場活動での個  
人負担割合が大となっ  
ている。

**問** 緑地運動公園南端の有効利用を  
将来的には取り組む必要がある  
効利用を。

**答** 利根川緑地運動公  
園南端河川敷の有  
効利用を。

**答** 町長 将来的には  
取り組む必要があ  
る。



小池春雄 議員

# 給食費の無料化はいつからか

**答** 財政状況から、いつとは言えない



1日も早い無料化を（明治小の給食風景）

**問**

南下古墳公園などでは、スラグをアスファルトで覆つて対

応するのではなく、撤去するべきではないか。

**答**

町長 まちはまちとして、情報収集をしながら、大同特殊

当たり5500円補助。本年度は、1人当たり1万450円に補助を拡大。今後、学校教育施設に膨大な経費が予

**問**

自治会所有の集会施設のトイレの洋式化を進めるために、補助金の増額はできな

いか。

**答**

町長 検討したい。

**問** 大同特殊鋼渋川工場から排出されたスラグが、まち発注工事17カ所で使用された。環境調査結果と今後の対応は。

**答** 町長 15カ所については、環境調査結果が出た。そのうち、環境基準を上回る有害物質が検出されたのは、スラグ碎石そのものからが3カ所で、スラグ下の土壤からは、6カ所。

今後の対応は、国・県・渋川市によって組織された「鉄鋼スラグに関する連絡会議」の方針をもとに、まちの方針を打ち出して大同特殊鋼との協議を進めたい。

**まち独自の奨学金制度を考えていない**

**答**

町長 まち独自で

は、考えていない。

**答**

町長 今のところ、

考えていない。

**問**

子どもの貧困対策として、奨学金制度をまちでもできないか。

**答**

町長 まち独自で

は、考えていない。

**答**

町長 今のところ、

考えていない。

**問**

災害時などで、自治会を通じ、個人の所有する機材などを借り受けの体制作りはできないか。

**答**

町長 検討したい。

**問**

地域の人から機材を借り受けることがで

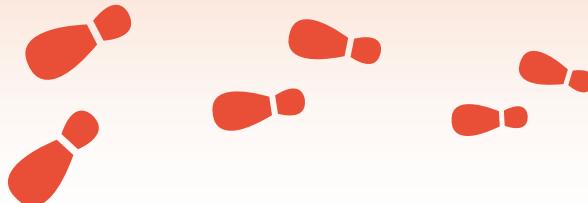
きれば、大変助かる。

11月の自治会定例会で検討してもらえるよう

話した。

今後の対応は、国・県・渋川市によって組織された「鉄鋼スラグに関する連絡会議」の方針をもとに、まちの方針を打ち出して大同特殊鋼との協議を進めたい。

# 一般質問の行方



その後どうなつた議会の声

町の防災・災害対策について  
(平成27年12月議会)

## 質問事項

災害用備蓄品について  
備蓄品について、数カ所に設置されている  
防災倉庫を各自治会に設置できないか。

## 町長答弁

早急に全地区へ設置したい。

## 処理事項

平成27年度8カ所設置。  
平成28年10月に5カ所設置。  
全自治会に設置完了。

高渋バイパスに関連して  
(平成27年12月議会)

## 質問事項

こうしん  
町道庚申塚5号線の拡幅整備を。

## 町長答弁

渋川市と連携を図りながら、庚申塚5号線が  
有効に利用できる道になるよう努力したい。

## 処理事項

平成28年4月に渋川市と地域連携協  
議会を開いた。その後事業化に向けた  
調整を進め、平成29年度に概略設計、  
地元説明会を実施する予定。



集会施設に設置された防災倉庫（三津屋田端公会堂）



道路改良が決まった庚申塚5号線